

HOT NEWS

雲仙復興事務所

平成24年5月28日

第五小学校 被災地跡を見学、無人化施工を体験！！

発信元

雲仙復興事務所
調査・品質確保課 大鷹 祥子

5月22日、島原市立第五小学校の三年生が社会科見学の一環として、水無川砂防指定地内の定点や北上木場町の農業研修所跡を見学、無人化施工の体験をしました。

当事務所職員より噴火災害の説明をし、定点から農業研修所まで歩きながら、火砕流で焼失した車や、火砕流で一部焼失しながらも再生した柿の木、21年前まではこの地域で人々が生活していた跡などを実際に見て確認しました。

無人化施工の工事現場では、現場の方から無人化施工の説明を受け、児童一人一人が無人化施工の模擬操作を体験しました。

実際の現場を見ることで、話に聞くだけよりもより印象深く心に残ってくれれば、また当事務所が行っている砂防事業がどういったものか理解してもらえればと感じました。

当事務所では、将来を担う子供達に雲仙・普賢岳の噴火災害のことをよりよく知ってもらい、災害の記憶が風化しないよう、これからも伝承活動に努めていきたいと思っております。



火砕流で焼けた車を見学



おおっ！
いっぱいすくった！！

メモを取りながら、説明に耳を傾ける



火砕流で真ん中に
割れ目のある柿の木を覗き込む